



## 申1号 2019年度年末手当に関する申し入れ(第2回)①

### 第2四半期決算は増収増益！！ 施策や異常事対応を担う 私たちの頑張りがあつたことを確認！

#### 組合

#### 異常時・多客期対応について

#### 会社

- ・営業では、訪日客の対応で、外国語の案内作成など、地域とも連携して取り組んできた。スタンプラリー等にも取り組んだ。
- ・運車ではゴールデンウィークの臨時列車の増発などに取り組み、輸送を支えた。
- ・車内放送も多言語アプリ以外に、外国語の勉強をするなど取り組んでいる。
- ・工務職場では、自然災害の対応に昼夜問わずあつた。避難指示が出ている地域での作業もあり、それらの対応が収入への影響を食い止めている。
- ・管理者や企画部門も異常事対応では協力して対応してきた。

- ・ラグビーワールドカップなどインバウンドの着実な取り組みや、スタンプラリー等での新規利用者の拡大に繋げてきたことに感謝している。
- ・列車を走らせるからこそ収入に繋がっており、社員の努力だと認識している。
- ・能力向上へのバックアップを会社も行っており、努力は認識している。
- ・作業員やお客様の安全が確保されてこそその作業である。その上で各システムが連携して、不眠不休で作業してきた結果であることは確かである。
- ・各システムの社員が協力して取り組んできた成果であると認識している。

#### 組合

#### 施策への取り組みについて

#### 会社

- ・旅行業では店舗の統廃合によってお客様の対応が必要になった。同時に、ダイナミックパッケージや大人の休日倶楽部のWEBへの案内にも取り組んできている。
- ・乗務員勤務制度変更やダイヤ改正によって、乗務員の勤務はきつくなった。超勤なども増加している。
- ・オリンピック・パラリンピック対応で車内防犯カメラ設置の対応に、夜遅くまで追われている。これらの努力を見るべきだ。
- ・工務職場では、メンテナンスだけでなく、法改正への対応や間内改良工事なども取り組んでいる。
- ・建設工事部門でも、新幹線のCOSMOS更新など将来の基盤をつくる業務にも取り組んで経営を支えている。
- ・医療部門では、高齢化によって医療の質の変化があり、その対応を担っている。

- ・旅行業部門の統廃合によって苦勞していることは認識している。ネット販売に繋がるようにしていきたい。
- ・超勤の数字は今すぐには答えられない。乗務員職場の実態については、しっかりと把握するように努めていく。
- ・限られた期日までの対応を効率よく行ってもらっている。設置後の調整なども含めて対応を頂いている事を認識した。社員の対応には感謝している。
- ・災害などで工期の変化があつたりする。そういう対応も尽力いただいている。
- ・営業や工務職場の努力があることは認識している。全ての社員が、目の前の業績だけではなく、将来の安定的な経営に向けた努力もしていただいている。そういった努力は会社として評価している。

その②へ続く